



さむかわ 自治会だより

第55号



自治会長連絡協議会
ホームページはこちら

令和4年4月に「自治会長連絡協議会ホームページ」を開設しました。PC、スマートフォン（右記の二次元コード）からご覧ください。

自治会の必要性を問う

寒川町自治会長連絡協議会 会長 齋藤正信

日頃より自治会活動に対するご支援を賜り、誠にありがとうございます。

昨年に引き続き寒川町自治会長連絡協議会会長に選任されました、齋藤正信と申します、よろしくお願いいたします。

世界的に禍を招いた新型コロナウイルス感染症はまだ収束のめどがつかない中、昨年の秋口より徐々にイベントや各種事業が行われるようになりました。

今年度は通常の事業が予定されている事と思えます。しかし、この3年間における活動自粛により継続した取り組みは厳しく、ご苦労される事が予想されます。更に各自治会では高齢化が進み、役員のなり手不足など運営上の課題も出てきております。

そのような中、自治会の活動における住民からの要望は拡大し、自治会活動も多種多様化してきております。

毎年、自治会長連絡協議

会では自治会役員と町理事者との懇談会を開催し、様々な地域課題の要望を行い一定の改善等前進をしているものの、まだ課題は大きく残っております。

今年度の自治会長連絡協議会では、それらの課題等の抜本的改善と改革を行うために各種委員会を設置し、改善に向けた取り組みを決定いたしました。

更には自治会会員と未加入住民との差別化を明確にすることが、自治会組織運営にとって重要課題と捉えております。

自治会とは何か、町との関りとは何か、自治会加入とは何か、自治会は自治会員のための組織であるという原点に戻り、自治会組織づくりの構築に向けた取り組みを行ってまいります。

目次は2ページ目にあります。

自治会の活動報告

寒川町の自治会では、より住みやすい地域にするため、お祭りやサロンなど住民同士の交流を深めるためのふれあい行事、日頃の生活に欠かすことのできないごみ集積所の清掃や管理、誰もが安心して住めるよう防災訓練や防犯活動を行っています。自治会だよりでは町内全22自治会それぞれが、地域の特色を活かして実施している様々な活動の一部を紹介します。



田端自治会

自治会あれこれ

新型コロナウイルス感染症予防のため活動の自粛を呼び掛けて3年目になりました。毎月の定例会はメールで行い、極力集まりは避けました。回覧も緊急のもの以外は断り、活動団体や町からの回覧のみ月に1度、短時間の情報共有をしました。少人数や屋外での活動が再開しております。感染リスクを気にしながら仕事や日常生活をすることに慣れなければいけないかもしれません。

I・初めてのかんたんスマホ教室

県の事業を町民協働課が窓口となり、スマホ教室を11月2日(水)に開催しました。令和3年度も計画しましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止となりました。当日、2時間という短い時間で講師が基礎的な操作を丁寧に教えてくださり「習うより慣れる」を実践した良い機会でした。機会があればまた参加したいと思います。

II・自主防災部会員の器具取扱訓練

27人いる防災部会委員の約半数の参加を得て、11月27日(日)に貴船神社境内でエンジン発電機とエンジンチェーンソー、ジャッキの取扱訓練を行いました。3年間、自治会の避難訓練と防災講習会は中止していましたが、防災部会委員による2か月に1回の防災倉庫備品点検は行っていました。今回の訓練から、いざというときに使えることはもちろん、安全に取り扱えることが大事だと思います。

III・次期会長選挙と地域集会所の大掃除

2年に1回、会長の任期が満了する年の1月、新年総会において、会長選挙が行われます。有権者は総会に参加した自治会員で、被選挙人は自治会員全員です。令和3年度は密を避け、回覧による投票を初めて試みました。令和4年度は議題を回覧し投票のみ行いました。自治会活動は会員の支えによって成り立っています。少しずつ役割分担していただきたいと思います。

12月18日(日)には、地域集会所の大掃除を行いました。集会所内外と社殿、

目次

◆ 会長あいさつ	1
◆ 自治会の活動報告	2
田端自治会	2
一之宮東自治会	3
岡田もくせいハイツ自治会	3
小谷自治会	3
一之宮西自治会	4
大蔵自治会	4
一之宮北自治会	4
岡田東自治会	5
宮山自治会	5
倉見自治会	6
県宮寒川もくせいハイツ第二自治会	6
一之宮ソフィア自治会	6
岡田西自治会	6
筒井自治会	7
中瀬自治会	7
新橋アパート自治会	7
宮山南部自治会	8
小動自治会	8
越の山住宅自治会	8
大曲自治会	8
新町自治会	9
菅谷台自治会	9
◆ 自治会に加入しませんか	10
◆ 自治会マップ	10

境内を計23人で1時間ほど清掃しました。



一之宮東自治会

令和4年度の取り組みについて

長引く新型コロナウイルス感染症拡大により、会員役員をはじめ、多くの方々にご心配をおかけしておりましたが、令和4年度の班長会議は、中止延期等することなく、三密を避け南部文化福祉会館にて完全実施いたしました。

自主防災部会では、いつ起こるか分からない災害に對して、コロナ禍においても常に訓練は必要という観点から、事前会議をはじめ防災訓練についても内容を一部変更し実施しました。

自主防災部員が自ら防災訓練の知識を蓄え、自治会員へ指導できるよう自主研修を行いました。救急救命士・指導員の資格を持つ、防災アドバイザーの照井・大山両氏を迎え、約30名の参加者が災害時の応急手当の仕方等を学びました。部員からは役立つため今後も継続していただきたいとの意見が寄せられました。コロナ禍において、密にならない防災訓練を実施するため、班長に協力していただき、黄色いタオルを会員宅に掲げる安否確認訓練のチラシを全戸に配布しました。10月23日(日)に実施し、約70名の会員にご協力いただきました。その後、南小学校校庭にて劇場型防災訓練を行い、シェイクアウトや救護・搬送訓練等を民生委員の協力の下、行いました。反省会では、「課題はあ



るものの一定の成果が得られた」「防災部員によるポスティングに効果があった」「確認調査を行う時に多くのタオルがあるとやりがいを感じられる」等の声がありました。防災部員と自治会班長との信頼関係の形成には重要な意味があると思います。今後、いざという時には、会員をはじめ、一之宮東自治会で協力し合える地域づくりをより一層目指していきます。

岡田もくせいハイツ自治会

災害用備蓄品を準備すること

自治会長就任から2ヶ月後、前副会長から災害用の水の交換依頼があり、備蓄品を確認したところ、賞味期限が切れた1.5Lの水が30箱(8本入)あるのを目にしました。インターネットを使わない生活をしていましたので、水を買うためにどうしたらよいか調べるために、寒川総合図書館へ足を運びましたが詳しく見る事が出来ず、町社会福祉協議会に相談をして商品を購入することが出来ました。



取扱店舗の連絡先等を控え、後日電話をしたところ電話注文は対応しておらず、店頭での販売のみとのことでした。必要数を購入する前に、少量購入して自治会メンバーで試飲を行い、それからひと月後に改めて購入しようとしたら、価格が高騰していて驚きました。理由を聞くと、ひと月前は防災セールの行っていたとのこと。ようやく購入に至りましたが、商品を運ぶのに運送代が別途必要と伝えられ、合計300kg以上の水を自分で運びました。インターネットを活用できなかったことで、大変苦労しました。

災害はいつ・どこで・どれほどの規模のものが起こるか、誰も予想できません。明日起こるかもしれない災害に備え、安全・安心に利用できる災害用備蓄品を準備することは自治会が出来る共助の一つだと思います。

小谷自治会

令和4年度の活動

6月に地元農園にてジャガイモ掘りを実施。8月に予定していた小谷夏まつりは新型コロナウイルス感染症拡大のため急遽中止となりました。代替イベントとして、11月にサツマイモ掘りを実施しました。9月の敬老の日に合わせ、75歳以上の会員にはお祝いのお菓子を、めでたく100歳を迎えられた方には長寿のお祝い金を贈呈しました。

自主防災活動では、スマホを使用した安否確認や防災倉庫の設備・備品点検、発電機や防災テントの取扱確認等を行いました。

NHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」にちなみ、梶原景時館址を巡る一之宮健康歴史散歩を実施しました。新春の集いでは子ども会と連携し、小学生を対象としたコマ回し遊び競技会を実施しました。令和5年度は感染症収束に相まって、自治会行事を安心して更に楽しく開催できることを願っています。



一之宮西自治会

令和4年度活動報告

令和4年度は依然として、新型コロナウイルス感染症が騒がれる中、少しずつ自治会活動が再開し、防災専門部会の4大事業である、10月の防災訓練、12月の一之宮西自治会地区該当消火器設置点検、防災資機材点検及び棚卸、1月には炊き出し訓練を実施しました。例年開催している一之宮小学校奉仕活動は防災専門部会及び評議員のご協力の下、実施しました。

5月から自主制作・自主

管理のホームページを開設（左記二次元コード参照）し、自治会活動の情報共有や活動等に参加できない会員に向けた情報提供を行っております。

自治会活動等の「見える化」をし、知っていただくことが重要だと思います。これからも、自治会役員はもとより評議員や班長の協力をいただき、自治会活動を推進してまいります。自治会会員には今後とも自治会へのご協力と活動へのご参加をお願いいたします。



一之宮西自治会
ホームページ

大蔵自治会

令和4年度「ふれあいスポーツ大会」開催

こんにちは大蔵自治会です。コロナ禍により多くの催しが自粛、中止を余儀なくされています。そんな中、当自治会は「ふれあいスポーツ大会」を実施しました。

令和3年度は規模を縮小して行いましたが、令和4年度は例年通りの内容で青少年広場にて開催しました。当日は天候に恵まれ好条件の中、災害時の訓練として羽釜による炊き出しも行いました。炊きあがったご飯をおにぎりにし、釜底のおこげが何とも言えぬ美味しさとなりました。



大蔵長寿会にグラウンドゴルフの指導をお願いし、大勢の子どもたちと親御さんに楽しんでいただきました。大蔵消防団にはバーベキューをお願いし、肉、ソーセージ、焼き鳥と野菜が焼かれました。焼きそばが野菜と肉と一緒に鉄板の上で

炒められ、すぐに子どもと大人の口に運ばれました。あっという間に予定時刻が迫り、名残惜しい中、片付けが始まりました。次年度の開催を希望する声が多くありました。コミュニケーションの強化、防災訓練を兼ねた羽釜の炊き出し等、短い時間ではありましたが、大変有意義な催しとなりました。

一之宮北自治会

歴史・防災・活動のお知らせ

会員の皆様、日頃よりご協力ありがとうございます。当初、一之宮地区は一之宮自治会という統一名称でした。細分化がされた後、一之宮北第1・第2自治会の2つの自治会を原型に、平成28年に、より活発な活動ができるよう一之宮北自治会として一つの自治会に統一されました。令和4年度で7年目を迎えた一之宮北自治会は、これまでに現職を除き13名の自治会長が活躍されました。

令和4年度防災装備品は災害時の電源確保のため、

太陽光で充電するポータブル電源と空気に触れると発電する空気発電電池を装備しました。これにより、一度に54台のスマートフォンを充電することが可能となり、情報収集手段の確保につながります。自治会役員により、既存のトランシーバー6台を使い、各自宅から交信テストを行いました。また、定例会時、評議員に代表的な防災備品を展示公開しました。

寒川町社会福祉協議会の職員が、困っている方へ無料で支援している、「もったいない」「ありがとう」をテーマにしたフードバンクに、防災備品の保存期限間近の保存食を寄付しました。その他、北自治会だよりを会員の皆様に発行しました。内容は、令和4年度役員、防災備品稼働点検、敬老祝い品贈呈、子ども食堂、高齢者サロン等の紹介です。子ども食堂について、農林水産省より政府備蓄米を提供していただきました。食事の提供だけでなく、子どもたちに食に関する教育（食育）を行っています。会場の一之宮公園内旧西寒川線跡地の緑道にて、寒川鉄道保存会のご協力の下、

ミニ鉄道の設置、運行を予定しています。

高齢者サロン活動は、脳トレや踊り、ゲーム等で和気あいあいと実施しています。

人生100年時代とされている近年、フレイル(虚弱)予防に関するセミナーを企業協力の下、開催いたしました。三つのフレイル①社会的フレイル(外出が減り交流が減る)、②精神的フレイル(気分が沈む)、③身体的フレイル(動かさず足腰が弱る)等を防ぐ内容に参加者は興味津々で熱心に受講していました。

今後とも皆様のご協力をいただきながら、より良い自治会運営に努めてまいりますので、よろしくお願いたします。



岡田東自治会

令和4年度活動について

岡田東自治会は田園風景豊かで、暮らしに便利な地域です。日頃より自治会活動にご理解・ご協力いただきありがとうございます。

令和4年度は依然として制限があり、多くの行事が縮小・中止となりました。

そこで、当自治会では防災・防犯に力を入れ、防災訓練を行いました。新規に防災資機材倉庫を整備し、防犯灯の設置要望もいたしました。防災訓練では岡田消防団員と町職員による、消火器の使用方法や応急救護の講習を受けました。実際に水消火器と心肺蘇生法を体験し、皆さん真剣に受講していました。久しぶりの防災訓練にとてもよかったです。なお声をいただき、令和5年度防災訓練では炊き出しや安否確認訓練等も実施していければと思います。

夏には、子どもたちに少しでも思い出を作ってもらいたいとの思いから、子ども向けのプールを集会所横に設置しました。3日間の開催でしたが、多くの方にご来場いただきました。ま

た、地域美化活動を定期的に行い、集会所周辺や一時避難所である東守神社の清掃も行いました。

ここ数年開催が出来ていなかった盆踊り大会を岡田東・岡田西・新町自治会の3自治会合同で準備を進めていきましたが、開催直前に新型コロナウイルスの感染者が増加となり、残念ながら中止となりました。令和5年度こそは開催に向け進めてまいりますので、楽しみにお待ちください。

自治会では、会員の皆様が楽しめる活動を通して、地域のつながりの構築と、より住みやすく安心できる活動をしていきます。今後ともご協力・応援の程、よろしくお願いたします。



宮山自治会

役員から学ぶこと

宮山自治会長を務め、三つの体験をすることができ、大変感謝しているところで

一つ目は、役員として多くの方と交流ができたことです。年を重ね、大切なことは「友を作ること」だと思っていておりました。この繋がりを通し、知らないことや分からないことを知り得たことが本当に良かったと思います。

二つ目は、寒川神社をはじめ、自治会としての様々な行事に参加できたことです。寒川町に住んで40年以上が経ちましたが、寒川神社の行事はもちろん、相模川美化キャンペーン等町が実施している行事にも参加したことがあります。令和3年度に初めて行事に参加する機会があり、会場には想像以上の参加者がいました。会社名の入ったのぼり旗等を持ちながら参加している方や子ども連れ家族が楽しそうに空き缶を集めている姿を目にし、出来るだけ多くの方に参加してほしいと感じました。



三つ目は、防災に対する知識を得られたことです。各所で災害が発生している中、以前は家庭における災害準備が出来ていませんでした。令和3年度に引き続いて開催された避難訓練の参加者が、熱心に担当者の説明を聞き、訓練をしている姿から、防災意識に対する自分の考えの甘さを強く思い知らされました。令和3年に根岸地区において、防災用機器等動作及び組み立て確認を行ったことを聞き、防災意識を強く持ち、寒川町に住む皆さんが一人でも多く、いざという時のために普段から訓練等に参加する大切さを感じました。

避難所開設訓練開催

1月22日(日)に新型コロナウイルス感染症に配慮した避難所開設訓練を旭小学校で実施しました。コロナ禍により令和4年度も大規模な総合防災訓練が出来ない状況でしたが、倉見自治会町内会長や副会長、民生委員の計30名が参加し、寒川町内の各自治会長や議員の計14名が見学に来られました。

訓練では開催趣旨を説明後、避難所運営マニュアルと新型コロナウイルス感染症の対応を説明し、事前受付、健康チェック、発熱者の誘導、総合受付の一連の訓練に加え、ペット同伴者対応訓練を行いました。また、AEDの取扱説明やパナーテーションの組立及び社会的距離を確保した区画の確認、寒川町防災ハンドブックの説明等を含み、3時間をかけて開催しました。当初は9月25日(日)に開催を予定していましたが、台風の接近に伴い延期し、寒い時期の開催となりました。阪神淡路大震災や東日本大震災の発生時が寒い時

期ということ考えると、極寒の時期に訓練をすることも必要なのかもしれない。



県営寒川もくせいハイツ第二自治会

秋の県立茅ヶ崎里山公園

第7波の新型コロナウイルス感染症が減少傾向にあった10月16日(日)、3年ぶりに歩け歩け大会を開催しました。

当日の参加者は19名でコロナ禍ということもあり、従来の約50%の参加率でした。大会では歩き慣れた県立茅ヶ崎里山公園までの往復約5kmを、秋の柔らかな

日差しを浴びながら散策しました。集会所を10時に出発し、小出川に沿って追出橋を渡り、大山や丹沢山、箱根外輪山、富士山を眺めながらの散策路です。

40分程歩くと休憩所の里山の家に着き、隣接する里山パーベキューでは子ども連れの家族や若者たちで賑わっていました。近くの腰掛神社で大会の安全とコロナ収束を祈願し、なだらかな上り坂を登ったところにある無人販売所では新鮮な野菜を購入する人もいました。程よい坂を上り、予定



より若干早く里山公園に到

着しました。公園では2時間間の自由時間で昼食後、それぞれ園内散策や雑談をして過ごし、午後2時に公園を後にしました。15分歩いた先の馴染みの柿園に立ち寄り予定でしたが、柿が不作とのことで寄らずに帰路につきました。集会所にも予定より早く到着しました。コロナ禍によるストレスも、一緒に歩き懇親を深めたことで解消できた一日となりました。

一之宮ソフィア自治会

自治会活動について

未だに相変わらずのコロナ禍が続いており、収束までは時間がかかりそうです。コロナ禍により中止となっていた自治会のイベントも様子を見ながら少しずつ再開しているところです。年に2回のまちぐるみ美化運動と夏にはラジオ体操を実施しました。住民の皆様にお会いする度に、以前のよくなる自治会活動が普通にできるようになることを祈らずにはいません。自主的防災訓練では、コ



今後も、災害で大切な自助・共助の意識を高め、住民の皆様のための自治会活動を続けたいと思います。

岡田西自治会

3自治会合同防災視察

11月8日(火)に、岡田東・岡田西自治会と新町自

治会から計13名で群馬県の
譲原地滑り資料館へ防災視
察に行きました。

地滑りとは、地下水の影
響と重力等によって斜面が
ゆっくりと下方に移動する
現象です。がけ崩れと比べ、
地表の移動範囲が大きいた
め、人家や公共施設に大き
な被害を及ぼすとのことで
した。地滑りの対策として
抑制土・抑止土等の対策土
があるそうです。視察先の
譲原と寒川町では地質構造
が違いますが、治水工
事等の水害対策も大事だと
思いました。



筒井自治会

コロナ禍の 自治会活動

令和4年度当初、当自治
会では会長人事が難航し、
4月に入っても決まらず、
苦肉の策として三副会長の
持ち回りによる会長代行を
立て、スタートすることと
なりました。更に、役員の
負担軽減のため、自主防災
組織は別に設け、運営主体
を自主防災部に任せるよ
うにしました。

秋にはこの新体制で、安
否確認訓練や炊き出し訓練、
防災資機材棚卸、資機材操
作訓練、防災講習会を80名
以上の参加者が集い開催で
きました。

令和4年度も夏祭りの開
催は出来ませんでした。8
月にはラジオ体操を開催
し、コロナ禍でも延べ35
0名以上の方が参加しまし
た。

今後も行事等の開催につ
いては、密集対策等の準備
や配慮が必要だと思います。
地域コミュニティの核とし
ての役割、存在感を維持
しながら、会員の理解をい
ただき、楽しみながら、無
理せずに進めることが肝要
と考えます。



中瀬自治会

コロナ禍3年目の 自治会活動

班長会活動も全体会も開
くことが出来ず、回覧文書
配布で進めました。行事の
一つ、夏の「夕涼み会」は
3年連続で中止となりました。
新型コロナウイルス感
染症の感染が下火になり、
行動制限が緩和された令和
4年度後半、いきいきサロ
ンの散策活動が11月に行わ
れ、茅ヶ崎市の堤に完成し
た「茅ヶ崎博物館」を目指
しました。中瀬集会所を集
合場所とし、60歳以上の方
が19名参加されました。片

道約1時間の行程ですが、
途中で下寺尾官衛遺跡群跡
を通り、北陵高校の脇を抜
け、大岡越前守の菩提寺浄
見寺方面へ向かいました。
博物館では、茅ヶ崎市と寒
川町の地形の変遷状況の展
示、人々の暮らし、自然（海
と川、低地、丘陵）との関
わりが展示されていました。
展示室をじっくり堪能し、
昼食を摂り、集会所へ戻り
ました。当日は天気も良く、
快適な活動が出来ました。



1月には、婦人会、消防
団のご協力の下で恒例の
「どんど焼き」が行われま
した。その他の活動として、
ごみ置き場設置希望の集積
所に「ごみ籠（カラスいけ

いけ）を10個購入し、設
置しました。

今後も地域の生活環境改
善を進めてまいります。
自治会活動にご理解とご協
力をよろしくお願いいたし
ます。

新橋ア・パルト自治会

3年ぶりの防災訓練

新型コロナウイルス感染症
の影響により開催が出来
ていなかった防災訓練を11
月6日（日）に3年ぶりに
開催することが出来ました。
自主参加ではありませんが、
35名の参加者が集まりまし
た。

令和4年度は備蓄倉庫、
消火器、救急用品等を班ご
とに点検した結果、備蓄品
の不良や電池切れ等が多く
ありました。救急箱の用品
はほとんどが消費、使用期
限切れとなっており、驚き
ました。

今後は大きな災害に備え、
安全な団地づくりを進める
ため、家庭内での備えをは
じめとした自助に加え、隣
近所の助け合い等の共助も
必要だと感じました。いざ

という時に互いに協力し合えるようにするには日頃からのつながりと定期的な防災訓練が欠かせないと思われました。

なお、4月に県、自治会員様のご協力の下、団地防災マニュアルが完成いたしました。



宮山南部自治会

令和4年度活動報告

当自治会は地域に住む人たちが住みよい豊かなまちづくりを目指し、地域における様々な問題の解決に取り組むと共に、人々の連帯意識の向上に努め、地域発展のために協力することを目的としています。

11月に防災備蓄品の棚卸を役員で行いました。町役

場近くの当自治会の防災倉庫で実施しましたが、ワンタッチパーテーションや新生児用おむつ、介護用おむつ、ナプキン、簡易トイレ、ばんそうこう、消毒液等を中心に備蓄品を新たにに入れ替えました。

令和4年度も新型コロナウイルス感染症の影響は大きく、自治会の行事も制限されましたが、自治会活動の継続・発展のために会員の皆様の引き続きのご協力をよろしくお願いいたします。



小動自治会

グランドゴルフ大会とふれあい抽選会

自治会員の親睦と交流を図るために毎年開催していた「グランドゴルフ大会」でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響によ

り、2年間活動を中止してしまいました。令和4年度はマスクの着用等感染症に配慮するとともに、会場も小動神社に変更しました。

11月6日(日)の当日は好天に恵まれ、お子さんからお年寄りまで、多くの方々にご参加いただきました。外出自粛をしていたためか久しぶりに顔を合わせる方もおり、話が弾みました。ゲームは好プレー・珍プレーとあり和気あいあいと進行了ました。終了後には優勝チーム等の表彰の後、より一層ふれあいを深めるため、恒例の「ふれあい抽選会」を開催しました。抽選会では、商品券や飲み物だけでなく、地元の野菜等盛りだくさんの賞品に皆さん一喜一憂していました。この催しで自治会員がより一層親密になるとともに、連携が強まったと思います。



越の山住宅自治会

令和4年度の活動

令和4年度も引き続き新型コロナウイルス感染症が自治会活動に影響を与えた1年でした。そうした中、春に地震を想定し、「無事ですカード」による全戸の安否確認及び要支援者の安否確認を行いました。また、秋には水害を想定し、参加者全員で西側階段を登り高所へ避難する訓練、要支援者には垂直避難の確認を行いました。令和3年から自治会有志で行っているあかね公園と越の山公園の花壇整備は春と秋に様々な花をそろえました。

資源ごみ置き場が南側に偏っていたことから北側住民の不便解消と高齢化対策として、北側に追加で一か所設置しました。小出川護岸(拡幅)工事は令和3年に引き続き住民への説明が進められ、対岸の茅ヶ崎側には遊水地の工事も始まりました。長年にわたり変化が見られなかった地域ですが、老人ホームやホームセンターの建設など、今後はこの自治会近辺の風景も今とは見違えるようになるの

ではと思います。



大曲自治会

苦勞する自治会による資源回収

大曲地区は1〜4丁目までありますが、資源物の回収場所はそれぞれ一か所しかありません。町からの指導では、資源物の回収は月に1回、第4水曜日の午前7時から8時までに出すことになっています。しかし、1丁目と3丁目は世帯数が多いため、前日から出しています。資源物回収用コンテナやネット袋は前日の昼過ぎに設置され、衛生指導



員が午後4時から6時まで別の指導をしています。この時間以降翌朝7時まで大量の資源廃棄物が出されます。中には、中身の残ったペットボトルや、キャップのついたボトル缶、フタやリングのついたビン、ガス抜きがされていないスプレー缶など町の資源廃棄物の出し方を無視したものが多くあり、一つの袋に混在している場合もあります。2丁目は資源廃棄物の量は少ないですが、前日から夜にかけて車で出す方がおり、車やビン、缶の騒音に関する苦情があり、コンテナやネット袋を当日の朝に集会所から出すようにしています。

資源廃棄物を出す上では、このような状況があり、大曲地区全住民に自治会が対応しているため、大変な作業となつていきます。今後もご理解とご協力をお願いいたします。

新町自治会

新町新生会のミニサロン活動

新町自治会のシニアクラブである新町新生会（会長 金澤純一さん）を紹介いたします。新町新生会の創設は、寒川町シニアクラブ連合の記録によりますと、昭和38年4月1日です。令和5年度で創立60周年を迎えることとなります。

新町新生会の会員数は35名（男性13名・女性22名）で、高齢者の孤立防止、健康維持、親睦を目的に月1回程度、新町会館でミニサロンを開催しています。ミニサロンで人気なのは会食会です。会食会は会話が弾み、民謡踊りに落語の小噺、ビンゴゲームやカラオケと大盛況です。新型コロナウイルス感染症の影響により会食会は開催できていません

でしたが、12月に内容を縮小し、3年ぶりに開催いたしました。

高齢者の皆さんが、自宅に閉じこもらず、ミニサロンに気軽に集まって、地域の方々と交流することで外出の機会が増え、引きこもりや認知症の予防につながり、健康を維持するためにも重要なことだと思えます。新町自治会はこれからミニサロン活動をサポートしていきます。



菅谷台自治会

3年続きのコロナ禍で

菅谷台自治会の令和4年度の活動については次のと

おりです。

① コロナウイルスの再三の感染拡大に疲れた1年でしたが、若い人たちの励ましの一言で元気を取り戻せました。また、自治会長宛てに各種機関や学校よりメール・郵便等が数多く届きますが、寒川東中学校から届けられた「学校だより」の封筒の裏側の空所に、一言メモがあります。届くたびにメッセージを綴る生徒が変わり、とても元気をもらいました。

② 主な自治会活動は「美化運動」と「なごみ会」でした。参加者が多く、大変充実しておりました。掲載写真にもありますが、公園の樹木手入れ作業に90歳近い方から小学生のお子さんまで幅広い世代に参加していただきました。マスクを着用しての作業でしたが、皆さん気持ちよく汗を流していました。

③ 秋の美化運動は12月に行っている集会所の大掃除と一緒に実施しました。防犯倉庫も同時に整理したところ、床にシロアリの巣が見つかり、大騒ぎしており、調査を依頼したところ、建物の構造上床下に入ること

は出来ず、やむなく床に穴をあけ薬剤を注入しました。

④ 防災倉庫は2か所あり、集会所の階段下の倉庫が3年前の台風で雨漏りした際に被害にあったようでした。保管していたテーブルや段ボール箱5個が傷んでおり、廃棄しました。

⑤ 当会の集会所は自分たちで費用を拠出し、設立したものです。現在、維持管理費に自治会費の大半を使用している状況です。



自治会に加入しませんか

町内には22の自治会があります。自治会では、住民の生活に欠かせない活動として、防災活動、避難行動要支援者支援、ごみ集積所の管理と清掃活動、防犯活動などや、住民同士の交流を深めるために各種行事、高齢者ふれあいサロンなどを実施しています。

自治会への加入については、お住まいの自治会か寒川町役場町民協働課へお問い合わせください。

また、右の二次元コードからも電子申請で加入手続きができます。



自治会加入はこちら

自治会マップ



田端自治会	田端	岡田東自治会	岡田、岡田3～5丁目、岡田8丁目	小谷自治会	岡田、岡田5～7丁目、大蔵、小谷、小谷1～4丁目
一之宮東自治会	一之宮1丁目、一之宮8～9丁目、中瀬	岡田西自治会	岡田、岡田1～3丁目5～6丁目	小動自治会	小動
一之宮西自治会	一之宮、一之宮2～8丁目	新町自治会	一之宮1～2丁目、岡田、岡田1丁目、岡田3丁目、小谷、宮山	宮山自治会	岡田、小谷、宮山
一之宮北自治会	一之宮1～5丁目	越の山住宅自治会	岡田8丁目	新橋アパート自治会	宮山（新橋アパート内）
一之宮ソフィア自治会	一之宮7丁目（一之宮ソフィア茅ヶ崎内）	岡田もくせいハイツ自治会	岡田7丁目（寒川もくせいハイツ内）	宮山南部自治会	一之宮、宮山
中瀬自治会	一之宮1丁目、中瀬	県営寒川もくせいハイツ第二自治会	岡田7丁目（寒川もくせいハイツ内）	倉見自治会	倉見
筒井自治会	中瀬	菅谷台自治会	岡田7丁目		
大曲自治会	大曲1～4丁目	大蔵自治会	岡田、岡田7丁目、大蔵、小谷、小谷1丁目		

自治会に関するお問い合わせは、

寒川町町民協働課協働推進担当（74-1111 内線732）まで